

宮城県土木部 復興だより第33号

contents

- 復旧・復興事業の進捗状況
【令和3年2月末現在】
- 復興トピックス
(令和2年10月～令和3年3月)

復興完遂！！

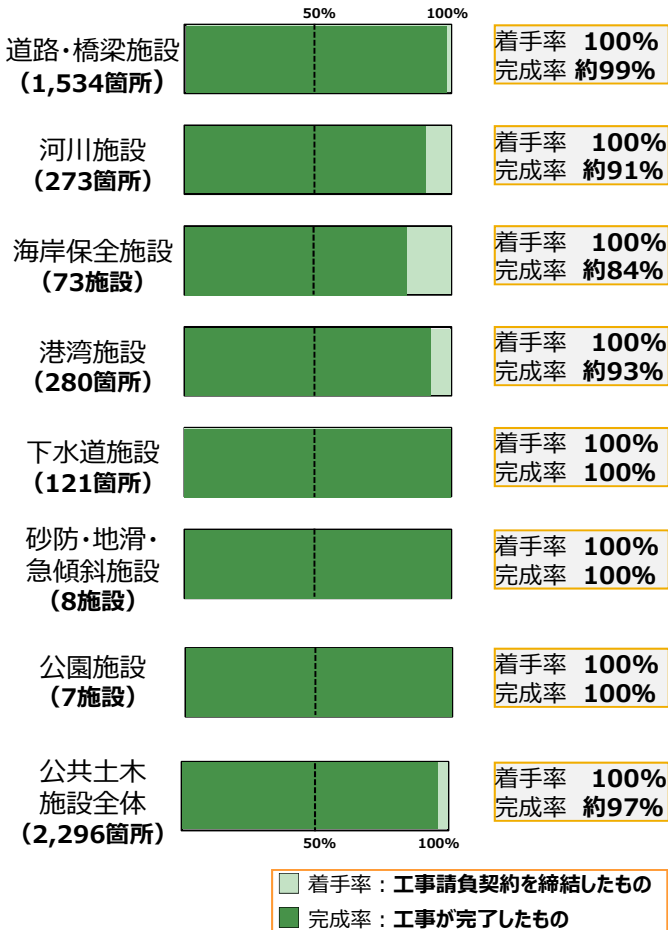


宮城の更なる
発展と飛躍に向けて

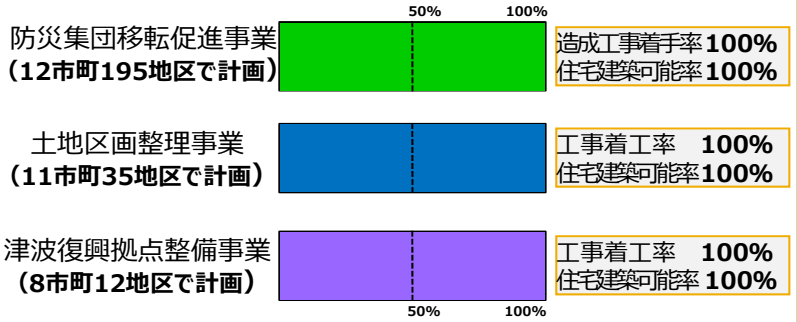
宮城県土木部

復旧・復興の進捗状況【令和3年2月末現在】

●災害復旧工事の進捗状況

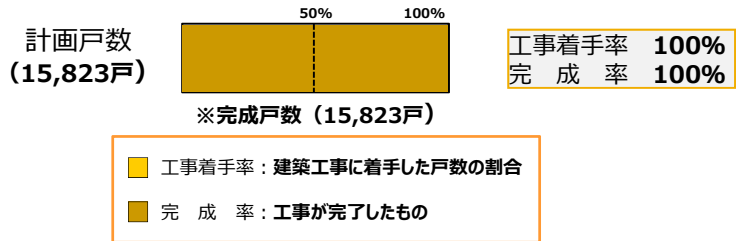


●復興まちづくり事業の進捗状況

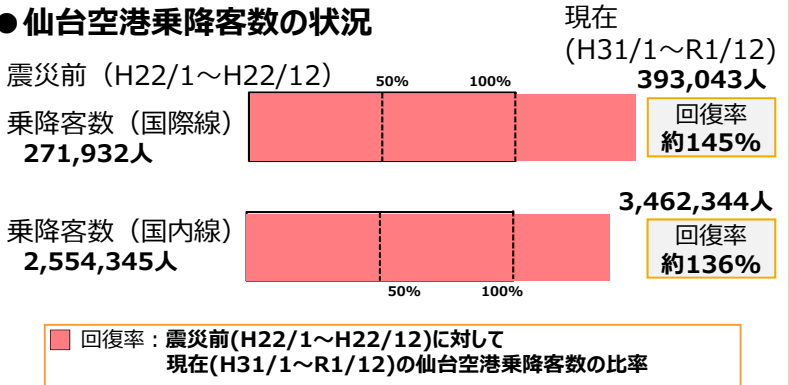


■ 造成工事着手率：工事請負契約の締結等が完了した地区数の割合
■ 工事着工率：施工業者が事業用地内の工事に着手した地区の割合
■ 住宅建築可能率：造成工事が完了する等住宅等建築工事が可能となった地区の割合

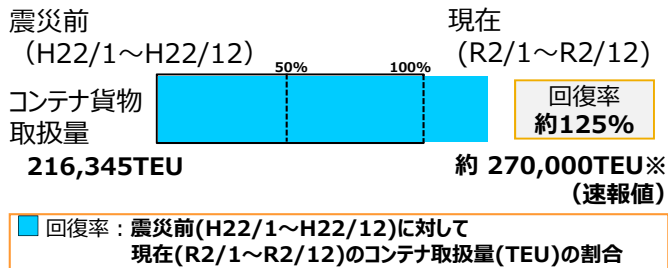
●災害公営住宅の整備状況



●仙台空港乗降客数の状況



●仙台塩釜港（仙台港区）コンテナ貨物取扱量



※TEUとは20フィートコンテナ1個分相当を示す単位

▲宮城県では、復興の進捗状況を取りまとめて公表しています。

詳しくは下記URL又はQRコードをご参照願います。

・震災復興・企画部震災復興政策課ホームページ「復興の進捗状況」

<http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/shintyoku.html>

・土木部土木総務課ホームページ「東日本大震災からの復旧・復興事業の進捗状況」

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/dobokusom/doboku-sintyoku-press.html>



復興トピックス (R2.10～R2.12)

10月

- 10/3 新世紀公園 三本木パークゴルフ場 完成
- 10/3 (一)高城停車場線 松島橋 開通
- 10/5 (一)大島浪板線(東八幡～浪板工区) 供用開始
- 10/8 リモートダム見学 開催



- 10/25 PeachがLCC初となる「仙台～那覇線」開設



- 10/29 (主)相馬亙理線(坂元工区) 開通
- 11/5 古川工業高校 現場見学会
- 11/11 優良建設関連業務及び建設関連業務 優秀技術者表彰式 開催
- 11/21 三陸沿岸道路 (小泉海岸IC～本吉津谷IC) 開通
- 12/11 仙南地域広域景観計画 公表
- 12/15,16,24 令和2年度 みやぎ建設産業 架け橋サロン 開催
- 12/20 第11回 復興加速化会議 開催
- 12/24 Peach Aviation「仙台～名古屋(中部)線」開設

11月

12月

● 12月20日 第11回 復興加速化会議 開催

令和3年度に復興10年目を迎える中、東北地方の真の復興を加速化するための会議として位置付けられた「第11回 復興加速化会議」が12月20日に開催されました。

当日は、赤羽国土交通大臣をはじめ、岩手・宮城・福島県知事、仙台市長が出席し、復興係数の継続や3.11伝承ロード等を議題として会議が行われました。



● 10月29日 (主)相馬亙理線(坂元工区) 開通

(主)相馬亙理線(坂元工区)は、福島県新地町から宮城県山元町坂元を結び、津波被害への防御・減災機能を併せ持つ、高盛土道路として重要な役割を担う路線です。

今回の開通により、福島県の沿岸部と内陸部の国道6号を結ぶ広域道路ネットワークが新たに形成され、地域間交流の促進、産業や観光振興物流機能の強化等に寄与することが期待されます。



● 11月11日 優良建設関連業務及び建設関連業務 優秀技術者表彰式 開催

優良建設関連業務及び建設関連業務優秀技術者表彰は、各部局が発注した建設関連業務のうち、業務成績が特に優れ、他の模範となる受注業者及び技術者を表彰するものです。

宮城県農政部・水産林政部・土木部・企業局 優良建設関連業務及び建設関連業務優秀技術者表彰式



● 12月11日 仙南地域広域景観計画 公表

景観計画は、景観法に基づき、地域固有の資産である良好な景観の形成を促進するため、景観行政団体である都道府県や市区町村が策定する計画です。

県では、仙南地域の特徴的な広域景観に着目し、平成29年度から仙南地域2市7町と協働で検討を進めてきましたが、このたび、令和2年12月に仙南地域広域景観計画を策定しました。

計画策定後に景観行政団体となった仙南市町により、令和3年7月より計画の運用が開始されます。



復興トピックス (R2.12~R3.3)

12月

- 12/25 (一)大衡仙台線(宮床工区) 開通
- 12/25 (仮称)新・土木建築行政推進計画 有識者検討会議(第3回) 開催
- 1/8 第4回インフラメンテナンス大賞 「国土交通大臣賞」受賞 (仙台塩釜港塩釜港区 西ふ頭棧橋・観光棧橋 災害復旧工事)
- 1/29 災害時における土地調査及び補償調査等に関する協定 締結
- 2/10 仙台空港の運用時間24時間化に関する 覚書の締結
- 3/1~3/12 みやぎの復興まちづくりパネル展 in青葉通地下道ギャラリー 開催
- 3/6 常磐道・仙台東部道路(山元IC~岩沼IC) 4車線化 開通
- 3/6 三陸沿岸道路(気仙沼港IC~唐桑半島IC) 開通



3月

●1月29日 災害時における土地調査及び補償調査等に関する協定 締結

宮城県土木部は、一般社団法人日本補償コンサルタント協会東北支部宮城県部会と、災害発生時の応急復旧工事等の実施にあたり、迅速に着手するための土地調査や補償調査等について協定を締結しました。



●2月10日 仙台空港の運用時間24時間化に関する 覚書の締結

県は名取市、岩沼市と仙台空港の運用時間24時間化とそれに伴う必要な対策について、覚書を締結しました。

主な内容として、仙台空港の運用時間を最大24時間まで延長できること、航空機騒音の影響を軽減するための具体的な対策内容、両市および仙台空港周辺地域の振興等に関する支援内容等が記載されています。



●12月25日 (一)大衡仙台線 宮床工区 開通

(一)大衡仙台線は、黒川郡大衡村を起点とし、仙台市の泉パークタウンを縦断して、仙台市青葉区木町通に至る幹線道路であり、本県の産業振興や物流機能を支え、また、国道4号の代替機能も有する重要な路線です。

今回の供用により、県北圏域と仙台市を結ぶ南北軸が強化され、地域間の交流促進、経済活動の活性化に寄与するものと期待されます。



●12月25日(仮称)新・土木建築行政推進計画有識者検討会議(第3回) 開催

令和3年度から10年間の土木部の取組を定める新計画を策定するにあたり、広く有識者の意見を聴取するため、有識者検討会議を設置し、9月10日に第1回目を開催しました。新計画における有識者検討会議は、計3回行われ、最終回となる3回目は、12月25日に開催し、これまでの検討会議を踏まえ、新計画の最終案を有識者の方々へ示し、取纏めました。



●1月8日 第4回インフラメンテナンス大賞 「国土交通大臣賞」受賞 (仙台塩釜港塩釜港区 西ふ頭棧橋・観光棧橋災害復旧工事)

インフラメンテナンス大賞とは、インフラのメンテナンスに係る優れた取組や技術開発に対して表彰するものです。

今回の受賞は、遊覧船や離島航路の船舶が利用する係留施設の災害復旧事業に係る取組で、約4割のコスト削減と大幅な利用制限期間の短縮が図られたことが高く評価されたものです。



写真で見る宮城県土木部 震災復興期間の歩み

平成26年11月
仙台港背後地土地区画整理事業 竣工！



平成30年5月 中島地区海岸 堤防完成！



平成31年3月
県内災害公営住宅 約1万6千戸 全戸完成！



平成28年7月 仙台空港民営化 スタート！



平成31年4月
気仙沼大島大橋 完成！



平成30年3月 菖蒲田地区海岸 堤防完成！



令和2年9月 内海橋 完成！



次世代に「安全・安心」と「活力」を引き継ぐ
「持続可能」な県土づくりを実現！